

見て、知って、誰かに話したくなるコミュニティ情報紙



FUTABANOVA

ふたばのわ

Vol.143

2025.9.15



ふくしま駅伝に向けて!!

双葉町駅伝部練習会 P.2

本番への意気込み!

双葉町駅伝部練習会参加者インタビュー
～夏の名曲たち～ SUMMER Concert P.3

標葉祭り 2025 in 双葉

～過去を学び、現在を楽しみ、未来へ進む～ P.4

今月の表紙

今月の表紙は、北塩原村で行われた双葉町駅伝部の練習会の様子です。選手たちは互いに励まし合いながら、2日間にわたる厳しい練習をやり遂げました。

その様子はP.2、P.3に掲載していますので、ぜひご覧ください。

ふくしま駅伝に向けて!! 双葉町駅伝部練習会



8月2日から3日にかけて、北塩原村において「ふくしま駅伝」に向けて、双葉町駅伝部による練習会が行われました。今年には11人の選手が参加し、やる気に満ちた表情で練習に励む様子が見られました。

初日は参加選手の自己紹介から始まり、続いて行われた井戸川キャプテンによる小・中学生向けのミーティングでは、目標への心構えや休養の大切さについて説明があり、子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。その後、ロードや競技場で練習を行い、2日目はクロスカントリーコースを走った後、短距離走などの練習にも取り組みました。

大会に向けチームの結束力を高める、貴重な機会となったようです。



本番への意気込み! 双葉町駅伝部練習会参加者インタビュー



白土 直裕 監督

この2日間は、保護者の皆さまの協力のおかげで多くの小・中学生が参加し、チームの大きな力となりました。さらに、高校生のときの出場以来となる木幡選手の参加は心強く、とても頼りにしています。本番のふくしま駅伝では、一人一人が力を出し切り、全員で心をひとつにしてゴールを目指します。

心をひとつに、全員駅伝



井戸川 俊 キャプテン

今回、多くの仲間が集まったこの流れを次の大会へ必ずつなげたいと思います。昨年のおくしま駅伝ではハーフでの参加でしたが、今年はフルでの参加を目指します。自分自身の挑戦に全力を尽くすとともに、仲間へ声を掛け合い、一人一人が力を出し切れるよう支え合いながら、必ず全員でゴールします。

つなげ、仲間の想い



木幡 穰清 選手

久しぶりの参加となり、改めて身の引き締まる思いです。中学生の頃は、先輩方の背中を追いながら練習してきましたが、今度は自分が仲間を引っ張る立場として走っていきます。新しく参加する方々が不安なく挑めるよう、できる限りのサポートを行い、全員で最高の結果を目指します。

受け継ぐ想い、走りに変えて

夏の名曲たち

SUMMER Concert

7月27日、浅野燃糸株式会社双葉事業所にて「SUMMER Concert」が開催されました。会場には約20人が来場し、ピアノとオペラによる美しい音楽を楽しむひとときとなりました。

当日は、ピアノ奏者の石田千飛世氏とオペラ歌手の及川泰生氏が出演。双葉高校の校歌を作曲した信時潔氏による「行々子(よしきり)」をはじめ、「夏の思い出」や「夏は来ぬ」など、季節を感じさせる名曲が披露されました。さらに「うみ」「たなばたさま」「浜辺の歌」など、観客とともに歌う企画も行われ、会場は温かな一体感に包まれました。

来場者は、豊かな音色と美しい歌声に耳を傾け、心地よい夏の午後を過ごしていました。



標葉祭り 2025 in 双葉



～過去を学び、現在を楽しみ、未来へ進む～

7月5日、双葉町産業交流センターおよび東日本大震災・原子力災害伝承館にて、「標葉祭り2025 in 双葉」が開催されました。本イベントは一般社団法人浪江青年会議所の主催により実施され、双葉町での開催は今回が初めてとなります。

「過去を学び、現在を楽しみ、未来へ進む」をキャッチコピーに、数多くの出店ブースやステージイベントで会場は大いに賑わいました。

オープニングを飾ったのは、標葉郷騎馬会による口上。迫力ある騎馬武者の登場に、会場からは大きな拍手が送られ、注目を集めていました。

その後のステージでは、三字の神楽や前沢の女宝財踊、標葉せんだん太鼓といった双葉町の伝統芸能も披露され、観客を魅了しました。

イベントの後半の目玉は、来場者が参加する「巨大ダルマ引き合戦」。「東が勝てば商売繁盛、西が勝てば無病息災」とされ、老若男女が力を合わせて綱を引く姿には、大きな声援が送られました。

三本勝負の末、勝利を収めたのは西チーム。互いの健闘を称え合う拍手が会場に響き渡り、一体感に包まれました。

浪江町・双葉町・大熊町・葛尾村の三町二村、いわゆる標葉地域の文化に触れ、今この時を共に楽しんだ二日が、参加者一人一人の心に刻まれました。このつながりが、「過去を学び、現在を楽しみ、未来へ進む」大きな一歩となることでしよう。



一般社団法人浪江青年会議所
第46代 理事長 鈴木 貴仁さん

双葉町で「標葉祭り」が開催され、これまでの開催場所も含めて、標葉地域の三町二村一周できたとことを大変嬉しく思います。来年以降は復興の歩みや、町の明るい姿を発信できるお祭りになりたいと考えております。より多くの方に届けられるよう全力で取り組んでまいります。

